決算特別委員会（全体会） 記録

開 会 年 月 日	令和6年9月17日
開 会 時 刻	午後2時50分
散 会 時 刻	午後2時56分
出 席 委 員 名	◎岡田善行 ○中村 功 三野泰嗣 川口 浩
	大西要一 宮崎 誠 上村和生 北村 勝
	楠木宏彦 鈴木豊司 野崎隆太 吉井詩子
	野口佳子 福井輝夫 辻 孝記 吉岡勝裕
	品川幸久 西山則夫 浜口和久 宿 典泰
	藤原清史 議長
欠 席 委 員 名	なし
署 名 者	三野泰嗣 川口 浩
担 当 書 記	森田晃司
審 査 案 件	副委員長の互選について
	決算審査の進め方について
説 明 員	

会議経過

岡田委員長が開会を宣告し、会議成立宣言の後、会議録署名者に三野委員、川口委員を指名し、直ちに会議に入る。

最初に、「副委員長の互選について」を議題とし、選出方法について諮ったところ「委員長指名」との声があり、委員長が中村委員を指名、諮ったところ異議なく、中村委員を副委員長の当選者と決定した。

次に、「決算審査の進め方について」を協議、決定し、散会した。

なお、その詳細は以下のとおり。

開会 午後2時50分

◎岡田善行委員長

ただいまから決算特別委員会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立しております。

これより会議に入ります。

会議録署名委員の指名については、委員長において、三野委員、川口委員の御兩名を指名いたします。

本日御協議いただきます案件は、事項書のとおり「副委員長の互選について」及び「決算審査の進め方について」であります。

議事の進め方につきましては委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいをさせていただきます。

それでは、「副委員長の互選について」でございますが、要綱第3条で「副委員長は議会運営委員長をもって充てる」と規定されておりますが、議会運営委員会の久保委員長は、前年度の監査委員であり、要綱第2条の規定により、決算特別委員会の委員となることができないため、副委員長が不在となります。

このことから、副委員長の選出をお願いいたします。

選出の方法はいかがいたしますか。

吉岡委員。

○吉岡勝裕委員

委員長指名でお願いしたいと思います。以上です。

◎岡田善行委員長

委員長指名の声がございますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。

それでは指名いたします。

副委員長として、中村委員を指名いたします。

ただいま指名いたしました中村委員を副委員長の当選者と決定いたしまして、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。

よって、中村委員が副委員長に当選されました。

御挨拶をいただきます。副委員長席へどうぞ。

○中村功副委員長

ただいま御推挙いただきありがとうございます。

副委員長の職務を全うできるよう頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。今後も御指導をよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

◎岡田善行委員長

次に、「決算審査の進め方について」を御協議願います。

要綱第4条の規定により、決算特別委員会に「総務政策分科会」、「教育民生分科会」、「産業建設分科会」の3つの分科会を設置すること、分科会の委員の選任については、要綱第5条の規定により、所管の常任委員会の所属と同一とすること、分科会の会長及び副会長の選出については、要綱第6条の規定により、所管の常任委員会の委員長を会長、副委員長を副会長に選出することとしたいと思っております。

お諮りいたします。

分科会の設置、分科会委員の選任、分科会の会長及び副会長の選出につきましては、ただいまの説明のとおり決定いたしまして御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

次に、決算審査の日程でございます。資料1、令和6年度決算特別委員会日程案を御覧ください。

9月20日金曜日及び24日火曜日を産業建設分科会の審査、25日水曜日及び26日木曜日を教育民生分科会の審査、27日金曜日及び30日月曜日を総務政策分科会の審査に充てることとし、各分科会の審査はそれぞれ午前10時から開会し、審査が時間を残して終了した場合、または翌日の審査日を残して終了しても日程を繰り上げることなく行いたいと思っております。

また、分科会審査の終了後、10月4日金曜日午前10時から第2回目の決算特別委員会を開催し、各分科会会長の報告、報告に対する質疑、総括質疑、討論、採決を行うこととしたいと思っております。

なお、総括質疑の通告期限は総務政策分科会閉会后、2時間以内となっておりますので、御承知おきいただきますようお願いいたします。

次に、分科会への議案の割り振りでございます。資料2及び3の決算特別委員会分科会

審査振り分け資料を御覧ください。

資料2の歳入につきましては、原則として一般財源は総務政策分科会とし、特定財源はそれぞれの所管の分科会で審査をすることとしております。

資料3の歳出につきましてはそれぞれの所管の分科会に振り分けております。

お諮りいたします。

決算審査の日程及び分科会への議案の割り振りにつきましては、ただいまの説明のとおり決定いたしまして御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎岡田善行委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

なお、審査における質疑につきましては、各課の窓口で聞くことのできる軽微な確認、数字のみを確認する質疑、要望事項、他の委員の質疑と重複する質疑、議題外にわたる質疑、事業の内容確認は避けていただき、一問一答方式で簡単明瞭にお願いします。

以上で本日御協議いただきます案件は終わりました。

これをもちまして決算特別委員会を散会いたします。

なお、本日御出席の皆様には次回の開議通知を差し上げませんから御了承願います。

散会 午後2時56分

上記署名する。

令和6年9月17日

委員長

委員

委員